

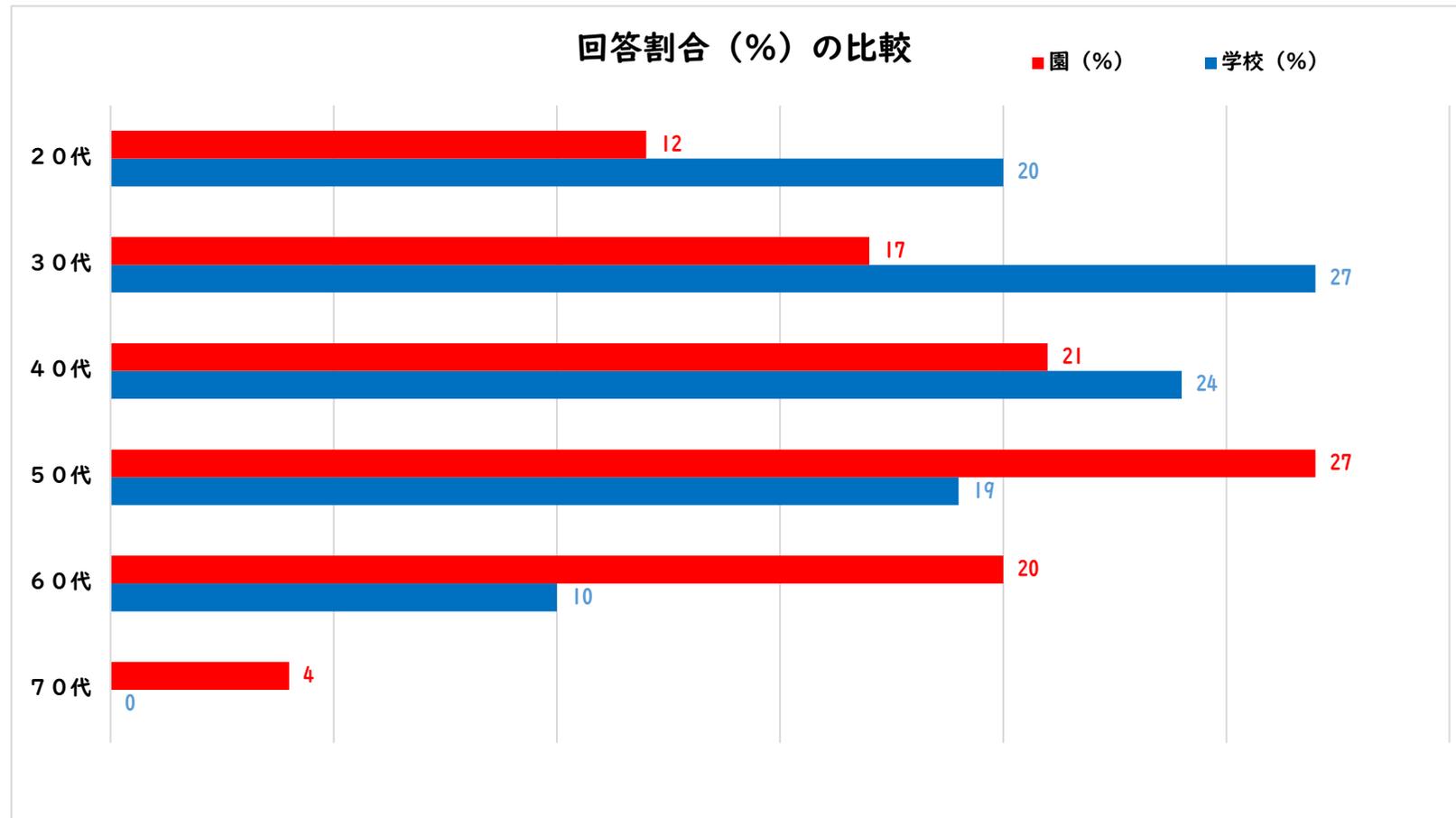
令和5年度 綾部市ヤングケアラー意識調査 結果

Q. あなたの所属先を教えてください。

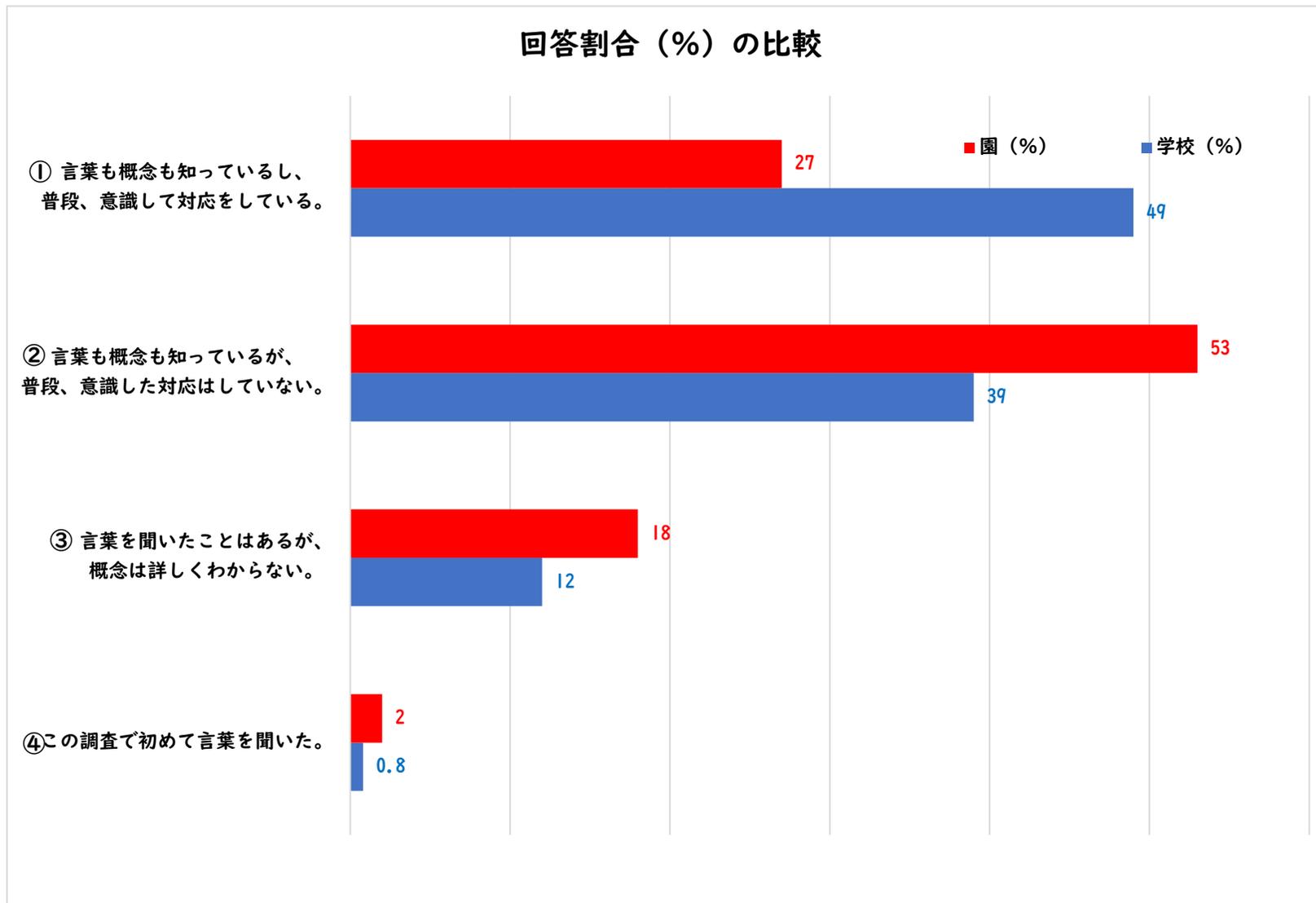
園 : 回答数 217名 (回答率84.1%)

学校 : 回答数 360名 (回答率77.5%)

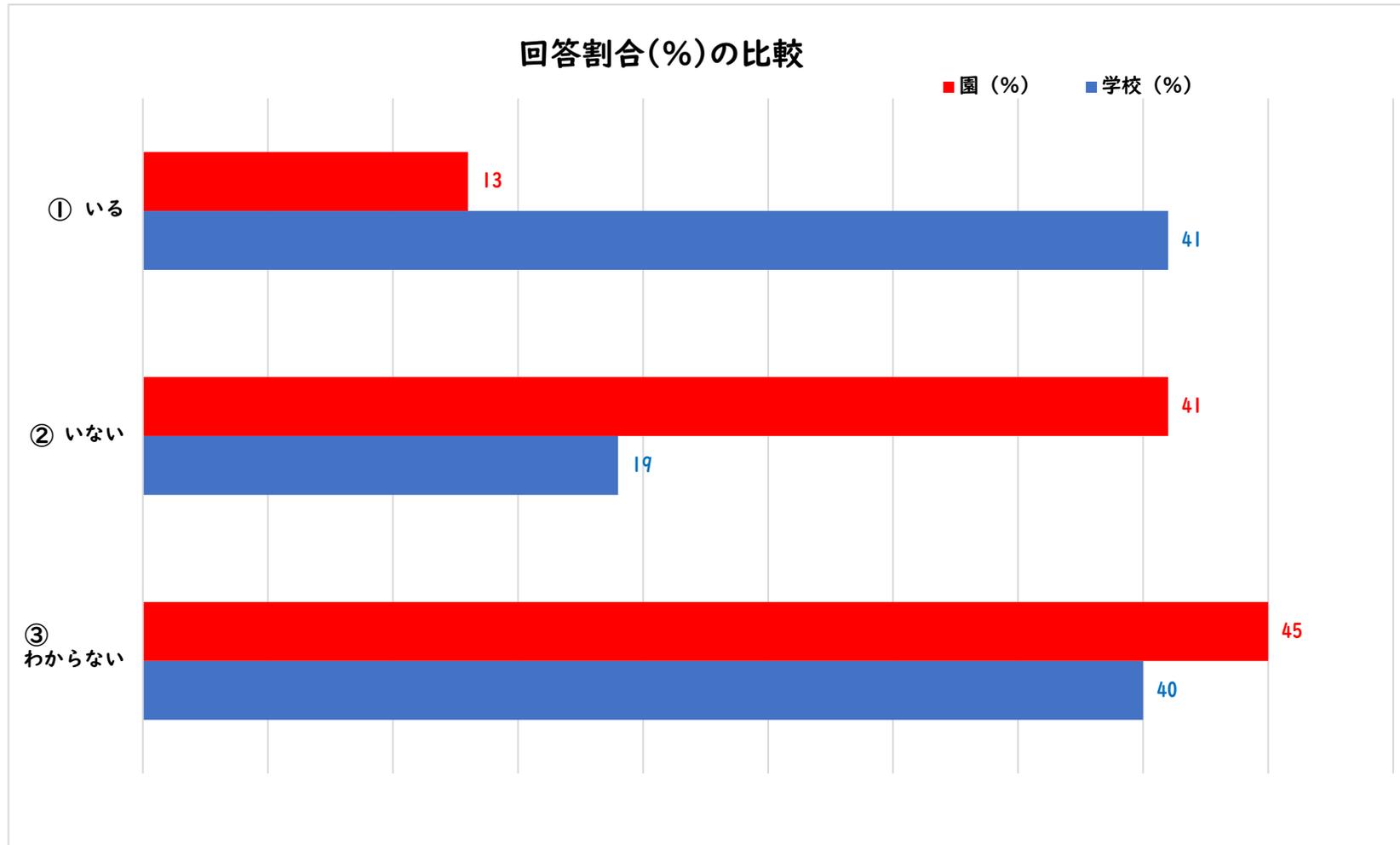
Q. あなたの年齢を選んでください。



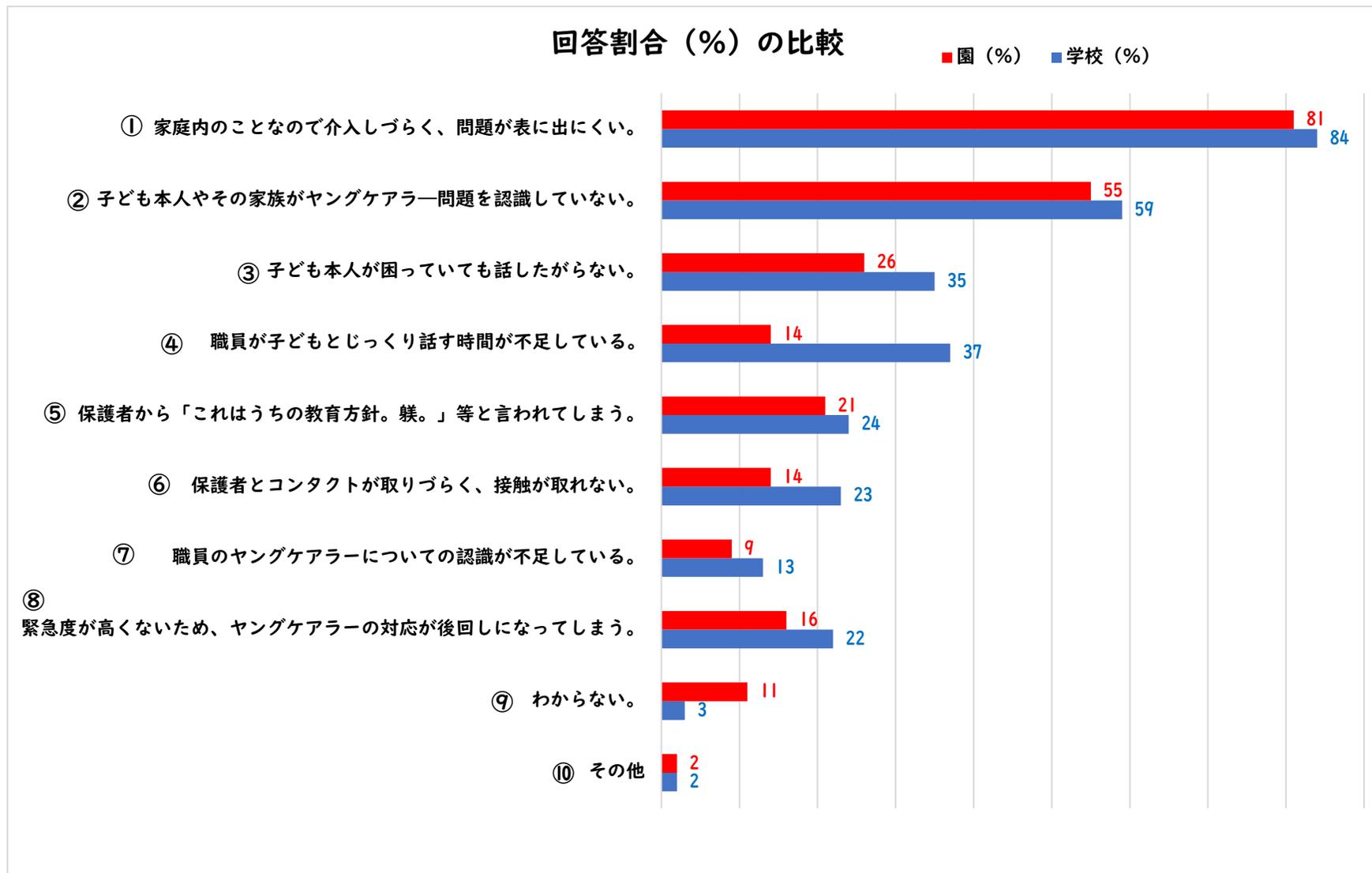
Q. あなたは、ヤングケアラーという言葉と概念を知っていますか。



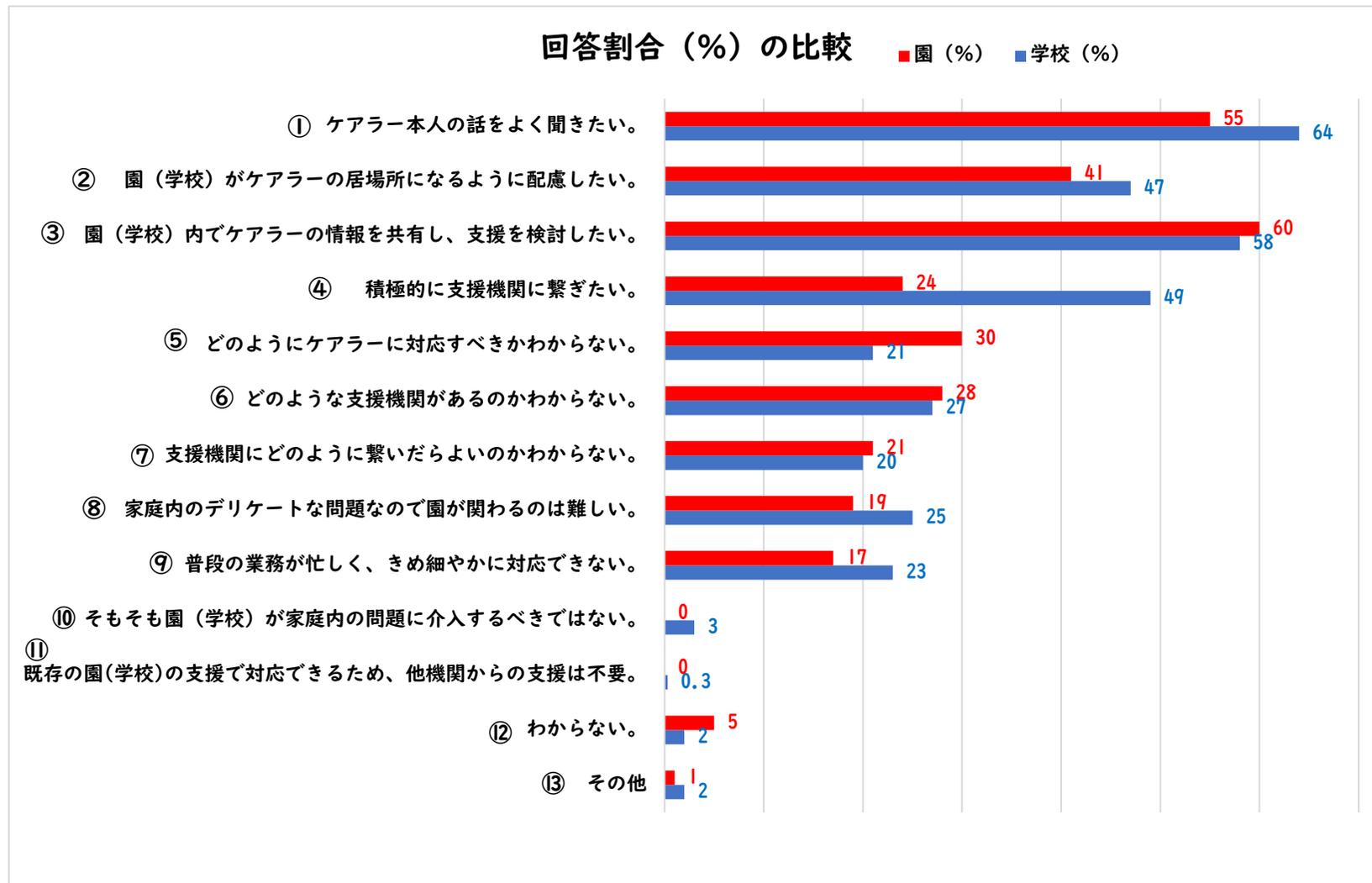
Q. 現在勤務している園（もしくは学校）に、ヤングケアラーだと思われる子どもはいると思いますか。



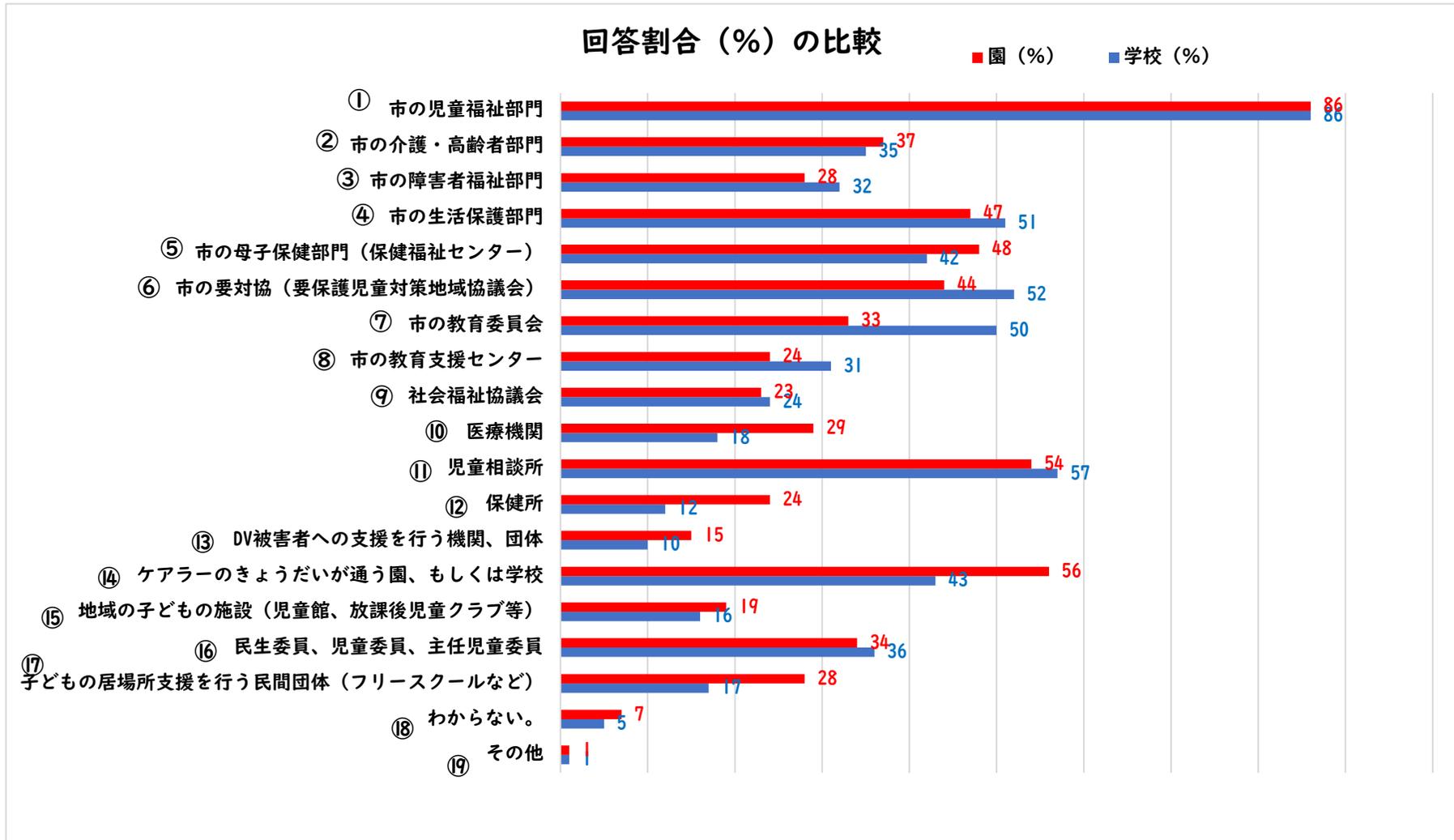
Q. ヤングケアラーの子どもの把握や支援を行う上で、難しいと感じること、課題だと思うことは何だと思えますか。  
 当てはまるもの全てを選択してください（複数回答可）。



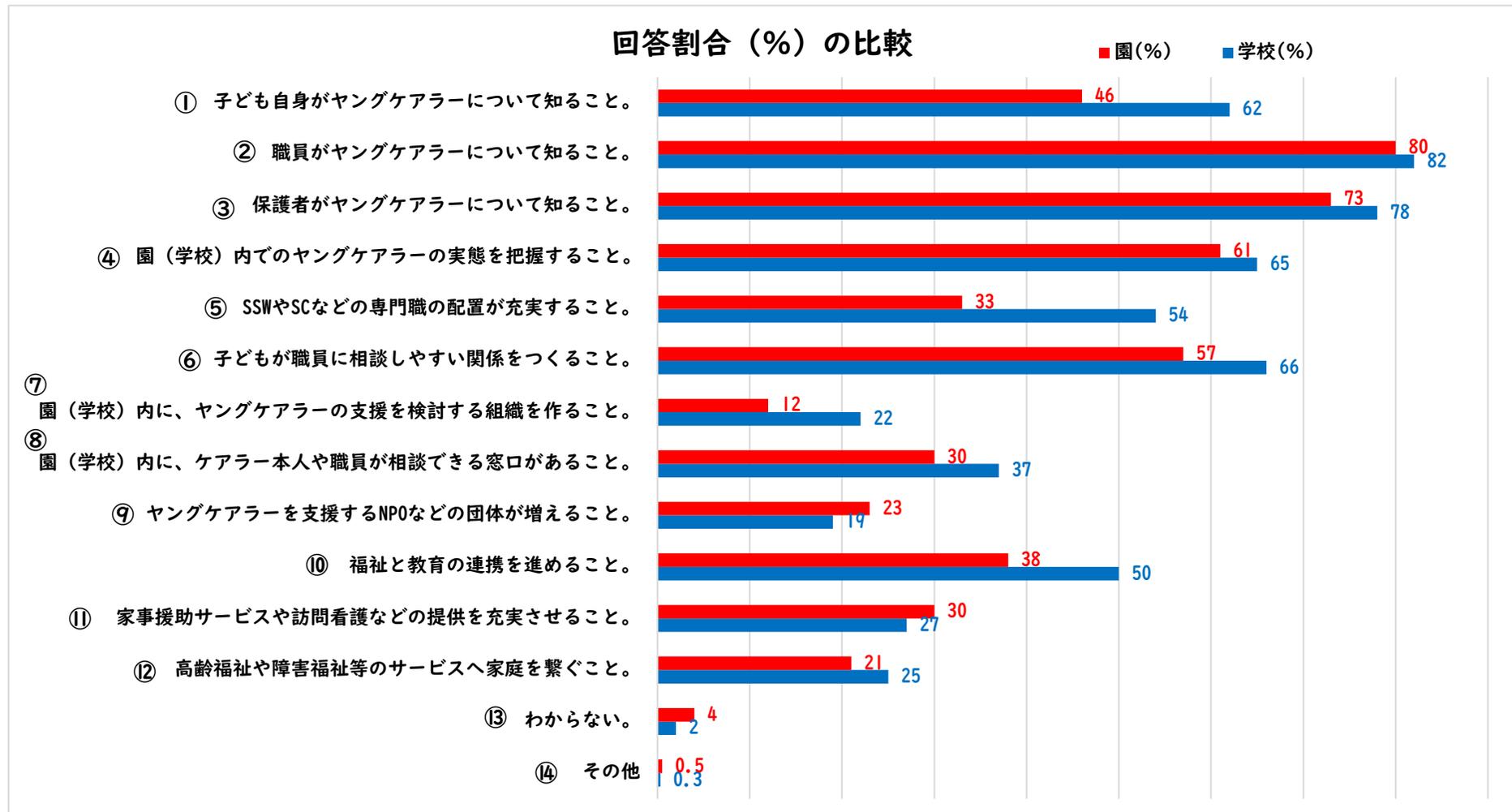
Q. ヤングケアラーへの支援について、今の自分の考えや気持ちに近いものを選んでください。当てはまるもの全てを選択してください。  
 (複数回答可)



Q. あなたは、ヤングケアラーを支援する上で、どのような支援機関との連携が必要だと考えますか。当てはまるもの全てを選択してください。  
 (複数回答可)



Q. あなたは、ヤングケアラーを支援するために必要だと思うことはどのようなことですか。あてはまるもの全てを選択してください。  
 (複数回答可)



※ 自由意見を述べてもらう質問では、大きく分けて以下の17の意見が出ました。

① 園や学校のできる支援をしたい。
② 様々な関係機関、支援機関との連携が必要。
③ 職員がヤングケアラーについて研修を受けたり、学んだりする機会が必要。
④ こども本人や保護者に知識が無いことが問題。
⑤ 園や学校が家庭内に深く介入し、家庭の状況を知ることは難しく、限界がある。
⑥ 「お手伝い」なのか「ヤングケアラー」なのかの判断、線引きが難しい。
⑦ 行政に支援をしてほしい。行政が動くべき。
⑧ 学校はヤングケアラーの問題に対して時間や人員を割く余裕がない。
⑨ ヤングケアラーの支援には他の制度が必要。
⑩ ヤングケアラーの問題はスクールソーシャルワーカーが対応するのが良い。
⑪ 学校にヤングケアラー専門の専門家の配置や派遣が必要。
⑫ 学校がヤングケアラーの情報を把握するのは難しい。
⑬ 学校はヤングケアラー問題に対応すべきではない。
⑭ ヤングケアラー問題は昔からある。
⑮ まずはこどもの意見を聞くべき。
⑯ ヤングケアラーを問題視しすぎない方がよい。
⑰ ヤングケアラー問題の真の原因（社会の背景等）を解決すべき。

以上。